

「臨牀消化器内科」9月号＜特集：十二指腸上皮性非乳頭部腫瘍の診療を巡って一現状と課題＞を皆様のお手許にお届けする。タイトルのとおり、今回はまれな疾患ではあるが、近年発見率上昇傾向にある十二指腸腺腫・癌を中心に特集を組ませていただいた。申すまでもなく、十二指腸を含む小腸は消化管の他の部域と異なり、腫瘍性疾患の頻度が低い場所であるが、近年の内視鏡検査の進歩・普及により、本領域にも内視鏡診断の光が当てられるようになり、十二指腸腫瘍との遭遇の機会は明らかに増えつつあると感じる。折しも対策型胃内視鏡検診の全国展開が開始されたところであるが、今後、消化器内科医と十二指腸腫瘍との付き合いはますます深まっていくことが予想される。そのような趨勢の下、第一線の先生方に本領域に関する診療の現況をわかりやすく解説いただいたのが本特集である。

まれな疾患であるがゆえの発生機序・自然史などに関する基本的な理解の欠落に加え、診断のうえでは腺腫から癌に至る病理診断を含めた質的診断が未解決の課題である現状がある。さらに治療面では執筆者の一人である阿部展次先生[4章(1)参照]が、“外科医にとって十二指腸は恐ろしいところ”と書かれているように、外科医療遂行のうえでは解剖学的に押さえどころ満載の難所であり、消化管の内腔環境も過酷を極め、創傷治癒の正常過程が保証されないばかりか、病巣切除による介入が一挙に破綻を招きかねない危険をはらんだ場所が主戦場となる。手強い難敵がその数を徐々に増やしつつあることをご理解いただけることと思う。その一方で、この難敵に関する理解を深め、標準的な診断・治療を確立しようとする地道な努力が重ねられている。本特集を通じて、徐々にではあるが遠くに見え隠れする十二指腸腺腫・癌克服への新たな道程を感じ取って頂ければ幸いである。

(一瀬 雅夫)

臨牀 消化器内科® Vol. 33 No. 10

©2018年8月20日発行

定価(本体2,750円+税)

年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、書店または弊社までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2018. Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所／日本医学広告社

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-12-8 電話 03-5226-2791